

「自動走行の民事上の責任及び社会受容性に関する研究」シンポジウム

～自動走行のクルマと安心して暮らす社会を考える～

入場無料
事前登録制

日時 2017年 **3月7日 (火) 13:00~17:30**

会場 **TKPガーデンシティPREMIUM神保町<プレミアムガーデン>**
(東京都千代田区神田錦町3-22 テラスクエア3F)

定員 200名

趣旨 自動走行のクルマが走る未来は、交通事故や交通弱者が減り安心して暮らせる社会です。既に実用化されている衝突被害軽減ブレーキなどの予防安全・運転支援技術をベースに世界中で自動走行の技術開発が進んでいます。

しかし、自動走行のクルマがかかわる交通事故の責任や保険はどうなるのか、消費者が自動走行の機能を正しく理解し、自動走行のクルマのメリットを享受するための議論はまだ始まったばかりです。

本シンポジウムでは、技術・消費者・法律3分野の有識者と議論を重ねて整理した法的責任および社会受容性の課題を広く示すことにより、理解と今後の議論を促進することを目指します。また、パネルディスカッションでは、技術・消費者・法律の3分野にメディアと行政の視点も加え、日本で自動走行のクルマと安心して暮らす社会をどう実現するか、役割と協働を考えます。

内容 **基調講演** 清水 和夫 氏 国際自動車ジャーナリスト

「自動走行技術」の社会導入の嬉しさと導入のロードマップ

研究活動報告

- 研究事業活動サマリー・「社会受容性」の意味と本事業の目的、体制、活動成果
高畑 敬信 氏 自動車製造物責任相談センター事務局長
- 自動走行に対する社会・消費者からの期待と懸念
宮木 由貴子 氏 (株) 第一生命経済研究所 ライフデザイン研究本部 主席研究員
- 現行の民事・損害賠償制度と自動走行での課題・懸念
浦川道太郎氏 早稲田大学名誉教授
- 現行の刑事責任の考え方と自動走行での課題・懸念
今井 猛嘉 氏 法政大学法科大学院 教授
- 模擬裁判を用いた自動走行車の事故の民事的責任の課題の考察
中山 幸二 氏 明治大学法科大学院 教授

パネル・ディスカッション

ユーザーが安心して自動走行の車を使用するために必要なこと

～他分野(医薬・航空)を参考に、事業者とユーザーのコミュニケーションを考える～

参加申し込み方法

専用ウェブサイト http://www.technova.co.jp/index_AVSymposium.html からお申し込みください。
受付完了後、受付番号をお送りします。

※申込先着順で定員になり次第締め切らせていただきます。

※お申込みによって得られた個人情報は厳重に管理し、本シンポジウムの運営に利用します。

事務局：株式会社テクノバ

プログラム

13:00 ～13:30	基調講演	「自動走行技術」の社会導入の嬉しさと導入のロードマップ 国際自動車ジャーナリスト 清水 和夫氏
13:30 ～13:45	成果報告(1) 研究事業活動サマリー	「社会受容性」の意味、本事業の目的、体制、活動成果 (公財)自動車製造物責任相談センター事務局長 高畑 敬信氏
13:45 ～14:05	成果報告(2) 本事業で抽出した課題	自動走行に対する社会・消費者の期待と懸念 (株)第一生命経済研究所 主席研究員 宮木 由貴子氏
14:05 ～14:15		現行の刑事責任の考え方と自動走行での課題・懸念 法政大学法科大学院 教授 今井 猛嘉氏
14:15 ～14:35		現行の民事・損害賠償制度と自動走行での課題・懸念 早稲田大学名誉教授 浦川 道太郎氏
15分	休憩	
14:50 ～15:35	模擬裁判報告	模擬裁判を用いた自動走行車の事故の民事的責任の課題の考察 明治大学法科大学院 教授 中山 幸二氏
15:35 ～16:55	パネルディスカッション	ユーザーが安心して自動走行の車を使用するために必要なこと
16:55 ～17:25	質疑応答	
17:25 ～17:30	閉会	

会場アクセス

会場

TKPガーデンシティPREMIUM神保町
会議室名：プレミアムガーデン
 (東京都千代田区神田錦町3-22 テラススクエア3F)
 TEL:03-3518-8870 (3F事務所直通)

最寄駅

東京メトロ半蔵門線「神保町駅」A9出口 徒歩2分
 都営新宿線「神保町駅」A9出口 徒歩2分
 東京メトロ東西線「竹橋駅」3b出口 徒歩5分
 東京メトロ丸の内線「淡路町駅」B7出口 徒歩7分
 JR中央・総武線「御茶ノ水駅」御茶ノ水橋出口 徒歩10分
 東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」B7出口 徒歩7分

◆建物エントランスについて◆

竹橋駅側の「商業・カンファレンス入口」をご利用ください(右図参照)。
 神保町駅側の「オフィスエントランス」からご入館の場合は、建物内通路を
 通り、低層エレベーターからお上がりください。

お問い合わせ

株式会社テクノバ 調査研究部 (担当) 鈴木 崎山
 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー13階
 電話：03-3508-2280
 e-mail：technova-sympo@technova.co.jp



(プログラムは変更になる場合がございます。)